



だましのテクニックとキーワード

●不審に思わせない手口

ネットショッピングなどの注文確認や宅配業者の不在通知、金融機関やクレジットカード会社からの連絡を装う手法は、私たちが普段利用しているサービスに紛れ込んで、メールを受信した際に、不審に思わせないための手口です。



●不安にさせる手口

【重要】 今すぐあなたのアカウントを確認してください

セキュリティ警告：お支払い方法の情報を更新するには、アクションが必要です

アカウントのセキュリティ通知

あなたのXXXXXXアカウントはセキュリティ上の理由でロックされています

XXXXXXアカウントを利用制限しています！

<重要> **【XXXXXX】** 異なる端末からのアクセスを確認のお知らせ

これらはすべてフィッシング詐欺メールによくある件名です。

- ・重要
- ・警告
- ・アカウントロック
- ・セキュリティ

など、いずれも受け取った人をパニックにさせ、冷静な判断力を失わせるような内容です。

いきなり、こんなメールを送りつけ、受け取った人をびっくりさせて、「えっ、どうしよう」「何とかしなきゃ！」と、とても不安な気持ちにさせる手口です。

● 偽サイトへ誘導する手口

不安になって、メールを開いてしまったら、本文には

お客様のアカウントを維持するため会員個人情報を確認する必要があります。今アカウントを確認できます。

続けるには**こちら**をクリック

お客様のアカウントを維持するためアカウントの情報を確認する必要があります。下からアカウントにログインし、情報を更新してください。

本人の確認をしてから、下記のURLで再開手続きの設定をしてください。

※本メールは、セキュリティ強化のため、下記のURLで再開手続き

https://www*****

などと、この「危機」への対応策が書かれています。受信者に「このリンクボタンやURLをタップ（クリック）すれば解決する。」と思わせるわけです。



まず、普段利用しているサービスのブランドで不審に思わせないようにし、次に「緊急」「セキュリティ」などの言葉で不安にさせ、最後に回避のための手続きを示して偽サイトに誘導していきます。これが二重三重に仕掛けられた「だましの手口」です。

このような手口があることをあらかじめ知って、いきなりのメールにあわてないことがとても大切です。